



# Press release

2024年2月14日

## アクサ生命、2023年度第3四半期の業績を発表

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO:安淵 聖司)は、日本の会計基準に基づく2023年度第3四半期(2023年4月1日から2023年12月31日)の業績を発表しました。

### 収入指標

- 保険料収入は、前年同期比8.1%増の5,627億円(保険料等収入は前年同期比7.6%増の6,451億円)となりました。

### 収益指標

- 基礎利益は、前年同期比54.5%増の464億円となりました。
- 当期純利益は、前年同期比108.6%増の315億円となりました。

### 財務の健全性

- ソルベンシー・マージン比率は、2022年度末の655.1%から21.3ポイント増加し、676.4%となりました。

アクサ生命は、お客さまや地域社会の皆さまにとって大切なものをお守りし、より良い未来のために行動してまいります。

#### アクサ生命について

アクサ生命はアクサのメンバーカンパニーとして1994年に設立されました。アクサが世界で培ってきた知識と経験を活かし、289万のお客さまから541万件のご契約をお引き受けしています。1934年の日本団体生命創業以来築いてきた全国511の商工会議所、民間企業、官公庁とのパートナーシップを通じて、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品、企業福利の増進やライフマネジメント®(人生を経営する)\*に関するアドバイスをお届けしています。2022年度には、2,635億円の保険金や年金、給付金等をお支払いしています。

\*ライフマネジメント®はアクサ生命保険株式会社の登録商標です。

#### アクサグループについて

アクサは世界51の国と地域で145,000人の従業員を擁し、9,300万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく2022年度通期の売上は1,023億ユーロ、アンダーライニング・アーニングスは73億ユーロ、2022年12月31日時点における運用資産総額は9,324億ユーロにのびます。アクサはユーロネクスト・パリのコンパートメントAに上場しており、アクサの米国預託株式はOTC QXプラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)やFTSE4GOODなどの国際的な主要SRIインデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

\*アクサグループの数値は2022年1月～12月の業績です。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします:

アクサ生命保険株式会社 広報部

電話: 03-6737-7140

FAX: 03-6737-5964

<https://www.axa.co.jp>

2024年2月14日

アクサ生命保険株式会社

## 2023年度第3四半期業績のお知らせ

2023年度第3四半期末（2023年4月1日～2023年12月31日）の業績をお知らせします。

### <目次>

1. 主要業績	.....	1
2. 資産運用の実績（一般勘定）	.....	2
3. 四半期貸借対照表	.....	4
4. 四半期損益計算書	.....	5
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	.....	8
6. ソルベンシー・マージン比率	.....	10
7. 特別勘定の状況	.....	11

本件に関するお問い合わせ先：

アクサ生命保険株式会社 広報部

TEL：03-6737-7140 FAX：03-6737-5964

## 1. 主要業績

### (1) 保有契約高及び新契約高

#### ・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2022年度末		2023年度第3四半期会計期間末			
	件数	金額	件数		金額	
			前年度末比	前年度末比		
個人保険	5,226	217,265	5,388	103.1	232,372	107.0
個人年金保険	186	9,222	179	95.9	8,966	97.2
団体保険	—	16,776	—	—	16,199	96.6
団体年金保険	—	4,635	—	—	4,609	99.4

(注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。(ただし、変額個人年金保険の年金支払開始前契約については、基本保険金額(既払込保険料相当額)を計上しています。)

2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

#### ・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2022年度第3四半期累計期間				2023年度第3四半期累計期間					
	件数	金額			件数	前年同期比	金額			
		新契約	転換による純増加				前年同期比	新契約	転換による純増加	
個人保険	394	24,422	24,409	12	401	101.8	25,336	103.7	25,308	28
個人年金保険	—	△28	—	△28	—	—	△41	—	—	△41
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。

2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。(ただし、変額個人年金保険については、初回保険料相当額を計上しています。)

3. 新契約の団体年金保険の金額は第1回収入保険料です。

### (2) 年換算保険料

#### ・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度末	2023年度第3四半期会計期間末	
		前年度末比	前年度末比
個人保険	627,042	663,156	105.8
個人年金保険	78,105	75,734	97.0
合 計	705,147	738,391	104.8
うち医療保障・生前給付保障等	255,705	266,484	104.2

#### ・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度第3四半期累計期間	2023年度第3四半期累計期間	
		前年同期比	前年同期比
個人保険	65,137	68,380	105.0
個人年金保険	△48	△66	—
合 計	65,088	68,314	105.0
うち医療保障・生前給付保障等	23,903	23,636	98.9

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です。(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)

2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む。)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

### （1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2022年度末		2023年度第3四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	99,358	1.5	77,490	1.1
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	—	—	—	—
有価証券	5,932,585	89.0	6,055,307	89.6
公社債	3,148,351	47.2	3,087,316	45.7
株式	62,396	0.9	44,285	0.7
外国証券	2,199,460	33.0	2,383,095	35.3
公社債	546,577	8.2	555,371	8.2
株式等	1,652,883	24.8	1,827,724	27.1
その他の証券	522,376	7.8	540,610	8.0
貸付金	98,926	1.5	100,671	1.5
不動産	3,226	0.0	3,342	0.0
繰延税金資産	18,137	0.3	28,977	0.4
その他	514,610	7.7	490,922	7.3
貸倒引当金	△332	△0.0	△326	△0.0
合 計	6,666,512	100.0	6,756,385	100.0
うち外貨建資産	206,751	3.1	222,830	3.3

- （注） 1. 不動産については土地・建物を合計した金額を計上しています。  
 2. 外国証券（株式等）は主に債券等に投資する投資信託等を含んでおり、その金額は2023年度第3四半期会計期間末では1,294,260百万円です。（2022年度末1,142,611百万円）

## (2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外)

(単位：百万円)

区 分	2022年度末					2023年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益			帳簿価額	時価	差損益		
			差益	差損	差益			差損		
満期保有目的の債券	1,821,408	1,758,730	△62,677	67,127	129,805	1,847,225	1,691,621	△155,604	48,255	203,859
責任準備金対応債券	613,664	589,674	△23,990	43,263	67,254	625,373	562,594	△62,779	29,942	92,722
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	3,045,890	3,090,063	44,173	133,964	89,791	3,071,565	3,099,449	27,883	126,882	98,998
公社債	1,023,965	1,099,147	75,181	93,411	18,229	956,928	1,024,309	67,381	89,511	22,129
株式	57,852	57,945	92	1,807	1,714	41,700	43,812	2,111	2,355	243
外国証券	1,622,773	1,614,418	△8,355	38,362	46,717	1,775,073	1,767,820	△7,253	34,632	41,885
公社債	166,449	160,707	△5,741	2,378	8,120	152,856	145,777	△7,078	1,287	8,365
株式等	1,456,324	1,453,710	△2,614	35,983	38,597	1,622,217	1,622,042	△174	33,345	33,520
その他の証券	341,298	318,553	△22,745	383	23,128	297,863	263,506	△34,357	382	34,739
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	5,480,963	5,438,468	△42,495	244,355	286,850	5,544,165	5,353,665	△190,500	205,080	395,580
公社債	3,073,169	3,069,907	△3,261	180,545	183,807	3,019,934	2,893,226	△126,707	146,553	273,261
株式	57,852	57,945	92	1,807	1,714	41,700	43,812	2,111	2,355	243
外国証券	2,008,643	1,992,062	△16,580	61,619	78,199	2,184,667	2,153,119	△31,547	55,788	87,336
公社債	552,319	538,352	△13,966	25,635	39,602	562,449	531,076	△31,373	22,443	53,816
株式等	1,456,324	1,453,710	△2,614	35,983	38,597	1,622,217	1,622,042	△174	33,345	33,520
その他の証券	341,298	318,553	△22,745	383	23,128	297,863	263,506	△34,357	382	34,739
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

- (注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。  
2. 市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。

・市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	2022年度末	2023年度第3四半期会計期間末
子会社・関連会社株式	—	—
その他有価証券	407,447	483,258
国内株式	4,451	473
外国株式	100	0
その他	402,895	482,785
合 計	407,447	483,258

## (3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

・運用目的の金銭の信託

該当ありません。

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

該当ありません。

### 3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期別	2022年度末 要約貸借対照表		2023年度 第3四半期 会計期間末		期別	2022年度末 要約貸借対照表		2023年度 第3四半期 会計期間末	
	(2023年3月31日現在)		(2023年12月31日現在)			(2023年3月31日現在)		(2023年12月31日現在)	
科目	金額		金額		科目	金額		金額	
<b>(資産の部)</b>				<b>(負債の部)</b>					
現金及び預貯金	114,238		94,186		保険契約準備金	5,896,985		6,221,264	
有価証券	7,129,867		7,522,812		支払備金	42,933		42,097	
（うち国債）	(3,074,713)		(3,016,082)		責任準備金	5,845,443		6,171,085	
（うち地方債）	(1,817)		(1,488)		契約者配当準備金	8,608		8,081	
（うち社債）	(71,820)		(69,745)		代理店借	4,851		5,812	
（うち株式）	(62,396)		(44,285)		再保険借	199,711		208,986	
（うち外国証券）	(2,663,509)		(3,030,607)		その他負債	1,345,663		1,416,648	
貸付金	98,926		100,671		売現先勘定	945,779		936,558	
保険約款貸付	67,564		69,311		債券貸借取引受入担保金	185,655		243,320	
一般貸付	31,362		31,359		未払法人税等	—		10,130	
有形固定資産	3,511		3,617		リース債務	6		2	
無形固定資産	34,535		31,405		資産除去債務	2,028		2,167	
のれん	19,533		16,277		その他の負債	212,194		224,469	
その他	15,002		15,127		退職給付引当金	40,030		38,264	
代理店貸	4		9		役員退職慰労引当金	500		454	
再保険貸	278,841		315,655		価格変動準備金	54,498		57,108	
その他資産	201,729		143,836		<b>負債の部合計</b>	<b>7,542,241</b>		<b>7,948,539</b>	
繰延税金資産	18,137		28,977		<b>(純資産の部)</b>				
貸倒引当金	△332		△326		資本金	85,000		85,000	
					資本剰余金	7,162		7,162	
					資本準備金	3,735		3,735	
					その他資本剰余金	3,427		3,427	
					利益剰余金	144,325		123,761	
					利益準備金	34,198		44,618	
					その他利益剰余金	110,127		79,143	
					繰越利益剰余金	110,127		79,143	
					株主資本合計	236,488		215,924	
					その他有価証券評価差額金	64,383		55,558	
					繰延ヘッジ損益	36,345		20,821	
					評価・換算差額等合計	100,729		76,380	
					<b>純資産の部合計</b>	<b>337,218</b>		<b>292,305</b>	
<b>資産の部合計</b>	<b>7,879,460</b>		<b>8,240,844</b>		<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>7,879,460</b>		<b>8,240,844</b>	

#### 4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	2022年度 第3四半期累計期間 (2022年4月1日から 2022年12月31日まで)		2023年度 第3四半期累計期間 (2023年4月1日から 2023年12月31日まで)	
		金額		金額	
<b>経常収益</b>		<b>685,442</b>		<b>964,454</b>	
<b>保険料等収入</b>		<b>599,481</b>		<b>645,166</b>	
(うち保険料)	(	520,412)	(	562,714)	)
<b>資産運用収益</b>		<b>83,878</b>		<b>314,481</b>	
(うち利息及び配当金等収入)	(	65,056)	(	84,110)	)
(うち有価証券売却益)	(	14,770)	(	20,470)	)
<b>その他経常収益</b>		<b>2,083</b>		<b>4,805</b>	
<b>経常費用</b>		<b>657,508</b>		<b>912,566</b>	
<b>保険金等支払金</b>		<b>379,291</b>		<b>383,443</b>	
(うち保険金)	(	45,940)	(	48,019)	)
(うち年金)	(	60,559)	(	59,199)	)
(うち給付金)	(	89,676)	(	71,163)	)
(うち解約返戻金)	(	126,095)	(	133,895)	)
(うちその他返戻金)	(	2,589)	(	4,508)	)
<b>責任準備金等繰入額</b>		<b>36,234</b>		<b>325,648</b>	
支払備金繰入額		3,147		—	
責任準備金繰入額		33,079		325,641	
契約者配当金積立利息繰入額		7		6	
<b>資産運用費用</b>		<b>109,813</b>		<b>60,940</b>	
(うち支払利息)	(	93)	(	48)	)
(うち有価証券売却損)	(	18,337)	(	4,604)	)
(うち有価証券評価損)	(	501)	(	3,273)	)
(うち金融派生商品費用)	(	7,625)	(	48,988)	)
(うち特別勘定資産運用損)	(	80,016)	(	—)	)
<b>事業費</b>		<b>118,645</b>		<b>128,342</b>	
<b>その他経常費用</b>		<b>13,523</b>		<b>14,190</b>	
<b>経常利益</b>		<b>27,934</b>		<b>51,887</b>	
<b>特別利益</b>		<b>1,086</b>		<b>—</b>	
固定資産等処分益		1,086		—	
<b>特別損失</b>		<b>2,468</b>		<b>2,612</b>	
固定資産等処分損		13		3	
価格変動準備金繰入額		2,454		2,609	
契約者配当準備金繰入額		3,986		4,043	
<b>税引前四半期純利益</b>		<b>22,565</b>		<b>45,230</b>	
<b>法人税及び住民税</b>		<b>9,570</b>		<b>15,063</b>	
<b>法人税等調整額</b>		<b>△2,125</b>		<b>△1,370</b>	
<b>法人税等合計</b>		<b>7,444</b>		<b>13,693</b>	
<b>四半期純利益</b>		<b>15,121</b>		<b>31,537</b>	

## 注記事項

### (四半期貸借対照表及び株主資本等変動計算書関係)

2023年度第3四半期会計期間末				
1. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は322,417百万円であります。				
2. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。				
①当期首現在高		8,608百万円		
②当第3四半期累計期間契約者配当金支払額		4,576百万円		
③利息による増加等		6百万円		
④契約者配当準備金繰入額		4,043百万円		
⑤当第3四半期会計期間末現在高		8,081百万円		
3. 配当金支払額				
2023年9月22日の取締役会において、以下のとおり決議しております。				
・金銭以外による配当支払額				
・普通株式の配当に関する事項				
配当財産の種類		有価証券		
配当財産の帳簿価額		52,101百万円		
1株当たり配当額		6,680円		
基準日		一人株主のため該当なし		
効力発生日		2023年9月27日		
4. 株主資本の金額の著しい変動				
(単位：百万円)				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	85,000	7,162	144,325	236,488
当第3四半期会計期間末までの変動額				
剰余金の配当			△52,101	△52,101
四半期純利益			31,537	31,537
当第3四半期会計期間末までの変動額合計	—	—	△20,563	△20,563
当第3四半期会計期間末残高	85,000	7,162	123,761	215,924



## 5. 追加情報

当社の親会社であるアクサ・ホールディングス・ジャパン株式会社（以下「アクサ・ホールディングス・ジャパン」）は、2023年7月27日開催のエグゼクティブ・コミッティにおいて、当社と同じくアクサ・ホールディングス・ジャパンの100%子会社であり、生命保険事業を営むアクサダイレクト生命保険株式会社（以下、「アクサダイレクト生命」）の合併を監督当局の認可を前提として、2024年4月1日付で実施することを決議し、両社の取締役会及び株主総会の決議を経て、2023年12月12日に合併契約書の締結が行われました。

## (1) 合併の目的

- ・ガバナンスのシンプル化、収益性の向上及び財務基盤の更なる強化
- ・両社が有するノウハウの活用を通じて、より良い商品やサービス、アドバイスの提供によるお客さまの体験価値の向上

## (2) 合併方式

当社を存続会社とする吸収合併方式

なお、合併後の企業名称は、アクサ生命保険株式会社から変更ありません。

## (3) 合併に係る割当内容

当社は合併に際して、アクサダイレクト生命の株主であるアクサ・ホールディングス・ジャパンに対し、当社の株式26,801株を交付します。

当該株式数の算出は、アクサダイレクト生命の2023年度第2四半期末時点の純資産額に対して、当社の2023年度第2四半期末時点の1株当たり純資産額を除いて算出し、合併日までに生じると想定される重要な純資産の変動項目の調整を加えることによって算定（小数点以下は四捨五入し、整数とする。）されたものです。当社とアクサダイレクト生命は、いずれもアクサ・ホールディングス・ジャパンの完全子会社の関係にあることから、合併後もグループ全体の株式価値に変化はないものと考えているため、両社の直近の純資産額を基礎とする当該算出方法は相当であると判断しております。

	当社 (吸収合併存続会社)	アクサダイレクト生命 (吸収合併消滅会社)
本合併に係る割当比率	1	0.0034

## (4) 引継資産・負債の状況

当社は、合併の効力発生日において、アクサダイレクト生命の資産、負債及びその他の一切の権利義務を継承します。

## (5) 吸収合併存続会社となる会社の概要

資本金 85,000百万円

事業内容 顧客との対面販売を主とする生命保険事業

合併に際して、両社のご契約者のご契約条件、付帯サービス内容等に変更はなく、各種お手続きやお問い合わせなどのサービスは継続してご利用いただけます。

## (6) 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき、共通支配下の取引として会計処理を実施する予定です。

## (四半期損益計算書関係)

2023年度第3四半期累計期間

1株当たり四半期純利益は4,043円67銭であります。

## 5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2022年度 第3四半期累計期間	2023年度 第3四半期累計期間
<b>基礎利益</b> <b>A</b>	<b>30,055</b>	<b>46,428</b>
キャピタル収益	25,537	72,653
有価証券売却益	14,770	20,470
為替差益	3,708	24,649
その他キャピタル収益	7,058	27,534
キャピタル費用	26,536	67,360
有価証券売却損	18,337	4,604
有価証券評価損	501	3,273
金融派生商品費用	7,625	48,988
その他キャピタル費用	72	10,494
<b>キャピタル損益</b> <b>B</b>	<b>△999</b>	<b>5,293</b>
<b>キャピタル損益含み基礎利益</b> <b>A+B</b>	<b>29,056</b>	<b>51,721</b>
臨時収益	0	2,836
個別貸倒引当金戻入額	0	0
その他臨時収益	0	2,836
臨時費用	1,122	2,671
危険準備金繰入額	1,122	2,670
その他臨時費用	0	0
<b>臨時損益</b> <b>C</b>	<b>△1,122</b>	<b>165</b>
<b>経常利益</b> <b>A+B+C</b>	<b>27,934</b>	<b>51,887</b>

(参考) その他基礎収益等の内訳

(単位：百万円)

	2022年度 第3四半期累計期間	2023年度 第3四半期累計期間
その他基礎収益	72	10,494
外貨建保険商品に係る為替関係損益相当額	72	10,494
その他基礎費用	7,058	30,370
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	700	135
為替に係るヘッジコスト	5,780	26,027
有価証券償還損益のうち市場為替レート変動の影響額	318	239
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額と対応する再保険に関する損益	258	1,132
共同保険式再保険の部分解約に係る損益	—	2,836
その他キャピタル収益	7,058	27,534
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	700	135
為替に係るヘッジコスト	5,780	26,027
有価証券償還損益のうち市場為替レート変動の影響額	318	239
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額と対応する再保険に関する損益	258	1,132
その他キャピタル費用	72	10,494
外貨建保険商品の為替変動に係る責任準備金等繰入額	72	10,494
その他臨時収益	0	2,836
個別貸倒引当金戻入額	0	0
共同保険式再保険の部分解約に係る損益	—	2,836
その他臨時費用	0	0
個別貸倒引当金繰入額	0	0

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2022年度末	2023年度 第3四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	573,052	601,285
資本金等	185,488	215,924
価格変動準備金	54,498	57,108
危険準備金	44,895	47,566
一般貸倒引当金	163	158
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ 損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	80,479	69,448
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	1,289	1,553
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	187,142	178,681
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本 調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	19,094	30,844
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	174,943	177,784
保険リスク相当額 $R_1$	11,556	11,247
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	6,553	6,548
予定利率リスク相当額 $R_2$	29,535	29,114
最低保証リスク相当額 $R_7$	4,643	4,768
資産運用リスク相当額 $R_3$	136,035	139,172
経営管理リスク相当額 $R_4$	3,766	3,817
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	655.1%	676.4%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条、第190条及び1996年大蔵省告示第50条の規定に基づいて算出しています。
2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いています。

## 7. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2022年度末		2023年度第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		893,282		1,173,353
個人変額年金保険		333,003		327,043
団体年金保険		—		—
特別勘定計		1,226,285		1,500,396

### (2) 保有契約高

#### ・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2022年度末		2023年度第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	1,067	10,156,297	1,229	11,676,478
変額保険（終身型）	419	2,916,013	468	3,298,003
合 計	1,487	13,072,310	1,698	14,974,481

#### ・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2022年度末		2023年度第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	58	326,527	57	314,770
合 計	58	326,527	57	314,770